

事業所名	くまさん教室		公表日 2026 年 4 月 1 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	73%	27%	・利用者が定員揃った時など、つい立て等を利用して視覚的な配慮をしているが、身体を動かす活動の時に一斉だと難しく、グループを分ける等して工夫している。	・トイレ、手洗いの数等足りない(男女一つずつしかない)。 ・室内が必要に応じて区切れるスペースが出来ると良いと思う。 ・クールダウンの為の部屋がない。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%		・付かなくてはいけいない子に適切に付いている人数だと思います。 ・定員と法定人数で言えば多いが、来ている子ども達の状態を考えたと通。 ・法定の基準以上の配置になっている。個別対応のお子さんも多くいる。 ・マンツーマンで見守る子には一人の職員が付き、見守りでも平気な子は複数で見守る様に、と対応している。 ・職員が手厚い事は保護者の方に安心して貰えている。 ・介助が必要なお子さんに対して、丁寧な対応、支援が出来ていると思う。 ・人数だけで考えたら職員数が多いと思うが、療育をするという事では適切かと思う。	・来年度は職員配置人数が減ると分かっているのでどこかで無理が出てくるのではないかとと思う。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	55%	45%	・間仕切りが無い為、段ボールでつい立てを作って設置している。 ・ガラス貼りやトイレの仕切りが無いので自分達で作った。	・施設的に難しい。段ボール等で工夫はしているけれど限界がある。 ・雨漏り等改善されていない所がある。 ・広い空間すぎて子どもが騒音しやすい。 ・床がタイルなのでより安全性の高い素材になると良いと思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	73%	27%	・活動内容に合わせて、パーテーション等で区切り行っていると思います。 ・建物の古さはあるが清掃は気を付けています。 ・座る便器に仕切りを作成して設置して、排泄時に周りから見えないようにした。	・清潔に保つ様になっているが雨漏りで汚れた壁紙の裏は衛生的ではない。 ・建物の雨漏り箇所があり改善されていない。 ・雨漏りが気になる。(対応待ちにはなっている) ・冬は手を洗うのに水が冷たすぎて嫌がる子もいる。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	27%	73%	・部屋が区切られていないので、つい立て等を利用している。 ・子ども達の特性により安心して遊べる様に配慮している。	・現状では難しい。 ・個別の空間が作りにくいと思う。 ・1フロアのみで個別空間がない。仕切りで対応している状態。 ・体調不良の子などが、横になったり出来る個別の部屋があると対応の予測が出来て良い。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%		・業務改善には法人全体で取り組んでいます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	・その子にどう対応したか等、皆で共有している。 ・朝や保育後、先生達で話す場を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	82%	18%		・やりきれていない所はあると思う。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		・研修に多くの職員が参加している。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%			・出来ていると思うが正直協力出来ない所も多い。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		・子どもの様子が共通理解されていると思う。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%		・計画に沿った支援に繋がるように心掛けている。 ・共有されていると思う。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	91%	9%		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%			・立案する為の時間が足りず結局固定の職員の負担になってしまふ事が多い。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・成長は個人によってだいぶ違う為目標が変わらない子もいる。 ・今年度必要だった物は継続し、取り入れた方が良いものは新たに加えている。 ・話し合いを行っている。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	91%	9%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時に同じ活動が重ならない様に心掛けている。 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・近日中の子どもの様子を詳しく共有している。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・共有する事が出来ていると思う。 ・子どもが帰った後に気付いた事等、意見を交換する。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・当日パソコンに記入できないものはノートにメモして後日入力している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録をとる事に追われ、他の業務がやりきれなくなる時もある。 ・記録記入がその日に出来ない事があるのでその日に記入出来る様にしたい。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	91%	9%	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりは増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との連携は取れていない様に感じる。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	64%	36%		<ul style="list-style-type: none"> ・何かの形で情報共有しているのかもしれないが直接はしていない気がする。 ・学校側の受け入れ態勢もあると思います。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	27%	73%		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	55%	45%	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりで行っているイベント等で触れ合う機会がありました。 ・全ての利用者がして居る訳ではない。保護者の意向もあると思う。 ・保育所や認定こども園、幼稚園等を併用されている子が多い。 ・にこっつや秋祭りでは教室以外の方との交流機会を持たた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は南足柄幼稚園に行かせて頂いた事があるが今はなくなっている。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・来所した時は今日やった様子等を伝えている。 ・送迎時にその日の担当職員が様子を詳しくお伝えしている。 	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	82%	18%	<ul style="list-style-type: none"> ・機会を作っているが回数は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度何度かお知らせはしているが参加率はあまり良くなかったと思う。 ・保護者会は出来ているが、家族が参加出来る研修はあまり持っていないと思う。 	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	91%	9%			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%				
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%				

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%				
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	82%	18%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会は実施している。 ・歯科衛生士さんやOTさんに参加してもらい保護者の方に助言出来る事は良いと思う。 ・保護者会後の参観で、保護者同士でお話している様子は見られている。きょうだいも集まりに参加出来る環境を作り無理なく参加出来るようにしている。 	・きょうだい交流の場は不十分だと思う。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%				
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%				<ul style="list-style-type: none"> ・紙面での通信は定期的に行っている。 ・SNSはやっていない。取り入れ方が難しいと感じる。 ・ホームページやSNSはまだ活用出来ていない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%				
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%				
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	82%	18%	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアさんと過ごすプログラムはある。 ・法人の秋祭り等に参画。 	・これからの課題だと思う。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%			・職員間で共有し会議等で確認している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月行っている。 ・利用者全員が参加できるよう、定期的な防災訓練では曜日や設定を変えながら行っている。 		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%				
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	91%	9%			・現状では保護者からの申告で対応している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%				
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%				
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%				
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%					
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%					